

各位

上場会社 菊水電子工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 小林 一夫
 (コード番号 6912)
 問合せ責任者 常務取締役管理本部長 齋藤 士郎
 (TEL 045-482-6912)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2021年7月29日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2022年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	4,500	400	420	300	36.10
今回修正予測(B)	4,674	560	591	412	49.59
増減額(B-A)	174	160	171	112	
増減率(%)	3.9	40.2	40.8	37.6	
(参考)前第2四半期実績(2021年3月期第2四半期)	3,498	△62	△37	△17	△2.17

2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	9,000	740	780	540	64.99
今回修正予測(B)	9,174	900	951	652	78.43
増減額(B-A)	174	160	171	112	
増減率(%)	1.9	21.7	21.9	20.9	
(参考)前期実績(2021年3月期)	8,163	418	460	325	39.18

修正の理由

1. 第2四半期連結累計期間の業績予想の修正

売上高は、新型コロナウイルス感染再拡大や世界的な半導体、電子部品等の需給逼迫の影響により、営業活動の制約を受けているものの、当社グループの重点市場である航空宇宙、電池、自動車のC A S E(コネクテッド、自動運転、シェアリング、電動化)、サーバー・I C T(情報通信技術)関連市場、並びに半導体関連市場、5G(第5世代移動通信システム)関連市場など、グローバルで需要の回復が進んでおり、特にグリーンエネルギー政策により需要が拡大している米国や自動車のEV化の加速とインフラ需要の旺盛な中国を中心に海外売上高が大幅に増加していることにより、前回予想を上回る見込みとなりました。

損益面につきましても、売上高の増収に伴う売上総利益の増加及び新型コロナウイルスの感染再拡大の影響を受け、展示会への出展を見合わせたことに伴う広告宣伝費等の販売費及び一般管理費が減少したことにより、前回予想を上回る見込みとなりました。

2. 通期の業績予想の修正

第2四半期連結累計期間の業績予想の修正等を踏まえて、通期連結業績予想の修正を行うものであります。

足元の経済環境は、グローバルで需要の回復が進んでおり、製造業全般において活発な生産活動が行われておりますが、半導体等さまざまな部品の需給が逼迫していること、新型コロナウイルスの感染状況においては、ワクチンの普及が進んでいるものの、再拡大懸念は払拭されていないことから、先行きは依然として不透明なものとなっております。

このため、第3四半期以降の業績につきましては、前回発表の予想を据え置いております。今後、業績予想の修正の必要が生じた場合には速やかに公表いたします。

※ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

以上